

この本をお取りくださった貴方様にごあいさつ申し上げます。

私は、マナーの勉強が大好きな人間でございます。孔子は、弟子の1人に「孔子という人はどういう人ですか？」と聞かれた際、「どのようにお答えすればよいか」と尋ねられたときに「学問に夢中になって寝食を忘れる人」と答えなさい！ といったとか。

孔子の足もとにも及びませんが、私もマナーの勉強が大好きで、ときには食事するのを忘れるくらいです。「なぜ、このようなマナーのルールが生まれたのか」と考えているとあつという間に時間が経ってしまいます。

マナーの勉強に出会う前は、人に対して引っ込み思案のところがあり、お付合いに自信が持てませんでした。マナーを学ぶことで少しずつですが、人とコミュニケーションができるようになりました。それどころか、マナーを学ぶ前より堅苦しくない人間になったように思います。マナーを学ぶ前は、「人前で恥をかかないように！」とっていました

が、学んだあとは、「人に恥をかかせない人になりたい！」と変わっていました。学ぶ前より学んだあとのほうが心が自由になりました。

この本では、なぜ、このようにするのか？ こうした方がよいのかということを書きました。マナーをおもしろく学んでビジネスマナーの達人になっていただけたらと思います。

最後に孔子の言葉です。「^{うやうや}恭しいだけで礼のきまり（マナーのルール）を知らないとなら気が遣^{つか}わなければならない。慎重なだけで礼の決まりを知らないとおずおずするばかりである。勇気があるだけで礼の決まりを知らないと粗暴な人間になり、率直なだけで礼の決まりを知らないと冷酷な人間になる」ですって！ 孔子様はすごいお方です。

いわした のりこ
岩下 宣子



岩下 宣子

共立女子短期大学卒業。キッコーマン入社。全日本作法会の故内田宗輝氏、小笠原流、故小笠原清信氏、お茶の水女子大学名誉教授の森下はるみ氏のもとでマナーを学び、1985年、現代礼法研究所を設立。マナーデザイナーとして、企業、学校、商工会議所、公共団体などでマナーの指導、研修、講演と執筆活動を行う。著書多数。

<http://www.gendai-reihou.com/>

マナーは愛

「マナーは愛です！」と申し上げると皆様、「？」というお顔をします。実は、「マナーは愛」と言ったのは、旧5,000円札のモデルにもなった教育者でもある新渡戸稲造です。その著書「武士道」の中に「体裁を気にして行^なうのなら、礼儀とは浅ましい行為である。真の礼儀とは、相手に対する思いやりの心が外にあらわれたもの。礼儀の最高の姿は愛と変わりありません」と書いています。

愛というと男女間の愛のように思う方がいますが、愛とは、唯一理性的な行為なのだそうです。LOVEという言葉が幕末に入ってきたとき、「愛」と今のように訳さず〈御大切〉と訳しました。インドの哲学者タゴールは「愛とは、理解の別名なり」といっています。自分と考え方が違った人であったとき「変な人」とか「嫌な人」と相手を拒否するのではなく「なんでこの人、このような考え方しかできない人になってしまったのかしら？」と自分のことはさておいて、相手の立場に立って理解しようとする心のようなのです。たしかに、好きになった人には、「理解しようと思ひ、許してあげよう！」という寛大な心になれるのですが、そうでない人には、割と冷たくしてしまうのが凡人のようです。自分も周りの人も人間として心から大切にすることを実践した1人が、マザーテレサかもしれませぬ！

マザーテレサのように皆が、誰に対しても大好きな両親や兄弟や親友に対するように親切で思いやりのある心で接することができると思える平和な世界になれそうですね。

せめて人生の大半を過ごす職場では、お互い

に大切に大事にする心をもって助け合い、会社に行くのも楽しいという職場にしませんか？ 思いやる心でそれができるように思います。それに、この思いやりの心は、脳を活性化するそうです。故松本元博士は、人間の脳に限りなく近いコンピューターを作っていました。人間の脳に限りなく近いコンピューターですから人間の脳を研究しなければなりません。研究した結果、人間の脳を活性化するのは、「愛（思いやりの心）」と「希望」と「感動」だったそうです。

余談ですが、新入社員研修で「情けは、人のためならず」の説明を求めると「人に情けをかけるな、ロクな人間にならないから！」と答える人が多いのです。この諺^{ことわざ}の全文は「情けは、人のためならず、めぐりめぐって己が身のため」です。人には、なるべくよくしてあげなさいよ、自分のできる限りのことはしてあげなさいよ。そうしたらそれが自分や自分の子どもや自分の子孫に返ってくるよ！ というのが、あの諺の意味です。今、まさにそれが脳科学で証明されたということですね。

私もOK、貴方もOKという世界は、互いに思いやる心から実現していくように思います。お互いさまの精神です。

最後に、相手を思いやっていたことが、断られたとしますね、そうすると自分の好意を拒絶されたと傷つく人がいるのですが、相手を思いやったことで自分の脳は活性されたのですから、嫌な人と思うことはありません。「嫌な人」とか「傷ついた」と思うことが一番悪いストレスになるそうです。

私の人生のモットーは「思いやる心」と「誠実な心」です。これからもマナーを通じて実践してまいります。

